

## 南木曾小学校 卒業式 あいさつ ( 要旨 )

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、お子様の健やかな成長、心よりお喜びとお祝いを申し上げます。先生方には、どんな時も子ども達を暖かな目で見守って来て頂いた事、卒業にお導き頂いた事に敬意と感謝を申し上げます。

さて卒業生の皆さん、今から6年前この体育館に初めて入ってきた入学式の日のことを覚えているでしょうか。あれから6年、体が大きくなり力も強くなり色々な動きも出来るようになりました。気持ちも大きくなり、自分の事は自分で考え、自分で決めて自分で行動できるようになりましたし、時には周りのことも考えながら行動が出来るようにもなりました。本当に体も心も大きくなった6年間でした。

4月からはよいよ中学生です。中学校は、子どもから大人になるための準備をしていくところです。これまで以上に自分で考え、自分で決めて行動していく機会が増えてきますし、最終的にはどんな人になるのか、どんな仕事に就くのかと言った事を自分で決められるようにしなくてはなりません。そのために色々な事を勉強していく訳ですが、少し心配もあるかもしれませんが、小学校で習い覚えたことを活かしながら新しい生活に臨んでいって下さい。

今までもお父さんお母さん、先生方や近所のおじちゃんやおばちゃんなど大勢の人が皆さんを見守って来てくれました。これからも皆さんを応援してくれる人がこの町にはたくさんいる。皆さんには、そんな「故郷なごそ」があります。その故郷の中で、皆さんが一步一步大人への階段を昇っていってくれることを楽しみにしていきたいと思います。

4月になると桜が咲き、天白公園には真っ赤なツツジが咲き誇り、山は緑色に変わっていきます。そんな頃、皆さんは新しい制服に袖を通した立派な中学生です。これからも、みんなで仲良く元気に学校に通い、一人一人がすすくと成長してくれるのを楽しみにしながら、卒業に当たってのハナムケの言葉、お祝いの言葉とします。今日は本当におめでとう。

(令和8.3.17 南木曾小学校体育館)